

● 平成 29 年度事業報告・決算 ●

平成 30 年 5 月 20 日（日）に開催された日本透析医会通常総会において、平成 29 年度事業報告及び平成 29 年度財務諸表が承認されたので、その内容を掲載する。

平成 29 年度事業報告

第 1 会 議

総 会

1. 平成 29 年度通常総会

- 平成 29 年 5 月 21 日 第 1 号議案 平成 28 年度事業報告及び財務諸表の承認を求める件
第 2 号議案 役員（理事・監事）選任の件

理 事 会

1. 平成 29 年 4 月 21 日

- (1) 平成 28 年度事業報告及び財務諸表について（事業報告，財務諸表，監査報告）
(2) 役員（理事・監事）選任について
(3) 通常総会提出議案について

- 第 1 号議案 平成 28 年度事業報告及び財務諸表の承認を求める件
第 2 号議案 役員（理事・監事）選任の件

- (4) 委員会（部会）委員長の指名について

2. 平成 29 年 5 月 21 日

- (1) 業務執行理事の選定について
会長の選定
副会長，専務理事並びに常務理事の選定
(2) 顧問について

3. 平成 30 年 3 月 2 日

- (1) 平成 29 年度公募研究助成の決定について
(2) 平成 30 年度事業計画（案）について
(3) 平成 30 年度予算（案）について
(4) 研究助成取扱規程の改正について

常任理事会

1. 平成 29 年 4 月 21 日

- 協議事項 (1) 理事会・総会提出議案について
平成 28 年度事業報告及び財務諸表について
委員会（部会）委員長の指名について

- (2) 各支部開催の研修会，講演会の経費補助について（研修委員会より）

- 報告事項
- (1) 平成 28 年度決算（監事監査結果）
 - (2) 支部長会等の開催案内

2. 平成 29 年 5 月 20 日

- 協議事項
- (1) 平成 29 年度通常総会及び理事会について
 - (2) 平成 29 年度レセプト分析調査
（システム開発，運用，経費，スケジュール）について
 - (3) 6 月 16 日：支部長会について

- 報告事項
- (1) 透析患者等実態調査
 - (2) 6 月 16 日：第 18 回災害時情報ネットワーク会議次第
 - (3) 創立 30 周年記念事業実行委員会

3. 平成 29 年 6 月 23 日

- 協議事項
- (1) 平成 29 年度透析医療費実態調査（レセプト分析調査）について
 - (2) 「透析医療機関経営・施設実態調査 2017」について
 - (3) 各支部開催の研修会，講演会の経費補助について（研修委員会より）
 - (4) 2018 年秋の研修セミナー開催日について

- 報告事項
- (1) 事業報告書（内閣総理大臣あて）
 - (2) 委員会報告
 研修委員会
 会誌編集委員会
 - (3) 創立 30 周年記念事業（開催案内，招待状等）

4. 平成 29 年 7 月 28 日

- 協議事項
- (1) 「アセテート・フリー・バイオフィльтраーション療法用製剤の安定供給確保のお願い」（エイワイファーマ（株）より）について
 - (2) 「HIV 感染患者における透析医療の推進に関する調査」協力のお願ひ（日ノ下文彦先生より）について
 - (3) 透析医療に関する調査・分析（厚生労働省保険局）について
 - (4) 各支部開催の研修会，講演会の経費補助について（研修委員会より）
 - (5) JHAT 運営経費について

- 報告事項
- (1) 透析医療機関経営・施設実態調査 2017（中間報告）
 - (2) 透析医療費実態調査（レセプト分析調査）（中間報告）
 - (3) 医会雑誌（1 巻～14 巻）データ化及びホームページ掲載（1 巻～22 巻）
 - (4) 創立 30 周年記念事業出席予定者の状況
 - (5) （公社）日本臓器移植ネットワーク役員名簿

5. 平成 29 年 9 月 22 日

協議事項

- (1) J-DOPPS「論文テーマ」募集要項の掲載許可のお願いについて
(協和発酵キリン(株)より)
- (2) 医会雑誌バックナンバーのホームページ掲載(一般公開)について
- (3) 研究助成取扱規程の改正について
- (4) 各支部開催の研修会, 講演会の経費補助について(研修委員会より)
- (5) 研修委員会委員長, 会誌編集委員会委員について
- (6) Web 会議(本稼働)について
- (7) 山梨市で発生した水処理装置の集団トラブルについて

報告事項

- (1) 創立 30 周年記念事業(講演会・記念祝賀会)

6. 平成 29 年 10 月 27 日

協議事項

- (1) 「透析医療機関における災害準備の調査」(透析医療研究会)について
- (2) 研究助成取扱規程の改正について
- (3) 各支部開催の研修会, 講演会の経費補助について(研修委員会より)

報告事項

- (1) 委員会報告
会誌編集委員会
研修委員会
- (2) レセプト分析調査
- (3) 日本医師会訪問(10月18日)他
- (4) 創立 30 周年記念事業実施報告
- (5) 平成 29 年度中間決算

7. 平成 29 年 11 月 24 日

協議事項

- (1) 「透析医療機関における災害準備の調査」(透析医療研究会)について
- (2) 透析医療費(診療報酬)に関する当面の課題について

報告事項

- (1) 特定非営利活動法人腎臓病臨床経済協議会(平成 29 年度事業計画書)資料
- (2) 創立 30 周年記念事業実施報告(Part 2)

8. 平成 29 年 12 月 15 日

協議事項

- (1) 平成 30 年度診療報酬改定の動向について

報告事項

- (1) 要望書(厚生労働省保険局医療課長宛て 11 月 29 日)
- (2) 公募研究助成申請状況

9. 平成 30 年 1 月 26 日

協議事項

- (1) 平成 30 年度事業計画・予算について
事業計画(案)
予算(案)

関連事項

- (2) 各支部開催の研修会、講演会の経費補助について（研修委員会より）
- (3) 支部の入会について
- (4) 入会申込書様式変更・HP掲載について

10. 平成30年2月16日（Web会議）

協議事項

- (1) 理事会提出議案について
平成29年度公募研究助成の決定について
平成30年度事業計画（案）
平成30年度予算（案）
研究助成取扱規程の改正（案）
- (2) 日本透析医会災害時情報ネットワークシステムに関するお願い
（JHAT事務局長 山家敏彦先生より）

11. 平成30年3月2日

協議事項

- (1) 理事会提出資料について
- (2) 透析医療施設における災害準備に関する研究
（透析医療研究会世話人 杉澤秀博先生より）
- (3) 2016年度血液透析患者実態調査報告書のHP掲載について
（透析医療研究会より）
- (4) 2019年秋の研修セミナー開催地について
- (5) 平成30年度診療報酬改定について

報告事項

- (1) 委員会報告
会誌編集委員会
- (2) 平成29年度仮決算
- (3) 入会申込書様式・HP掲載について
- (4) 厚生労働省健康局がん・疾病対策課訪問（2月23日）
（透析医療に関するグランドデザイン作成検討委員会として）

第2 委員会

平成 29 年度委員会開催状況

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

委員会（部会）	開催年月日	備 考
1. 標準透析療法委員会	平成 29 年 6 月 16 日	支部長会議
2. 腎不全対策委員会 (1) CKD（慢性腎臓病）対策部会 (2) 在宅血液透析部会		透析医療研究会参加
3. 医療経済委員会 (1) 制度調査部会 (2) 経営検討部会		常任理事会で関連事項協議
4. 医療保険委員会	平成 29 年 6 月 16 日	保険審査委員懇談会
5. 介護保険委員会		
6. 透析医療に関するグランドデザイン 作成検討委員会	平成 30 年 2 月 23 日 平成 30 年 3 月 2 日	厚生労働省健康局がん・疾病対策課と面談
7. 会誌編集委員会	平成 29 年 6 月 9 日 平成 29 年 10 月 13 日 平成 30 年 2 月 9 日	
8. 研修委員会	平成 29 年 5 月 20 日 平成 29 年 10 月 21 日	
9. 研究助成審査委員会	平成 30 年 1 月 26 日	
10. 災害時透析医療対策委員会	平成 29 年 6 月 16 日	災害時情報ネットワーク会議
11. 医療安全対策委員会 (1) 感染防止対策部会 (2) 医療事故対策部会		
12. 創立 30 周年記念事業実行委員会	平成 29 年 5 月 20 日	

平成 29 年度委員会報告

1. 標準透析療法委員会

平成 29 年 6 月 16 日、支部長会議を開催した。①執行部の新体制について、②診療報酬改定について、③平成 29 年度透析医療費実態調査（レセプト分析調査）について、④「透析医療機関経営・施設実態調査 2017」について、⑤平成 29 年度 HIV 医療講習会の実施について、の各事項について担当理事からの詳細な説明・報告に続き、関連事項の質疑応答を行った。

2. 腎不全対策委員会

(1) CKD（慢性腎臓病）対策部会

- 1) 平成 29 年度臓器移植普及推進月間を主催し、臓器移植推進国民大会を後援した。
- 2) (公社)日本臓器移植ネットワーク運営事業に参画し、腎移植の普及推進に協力した。
- 3) 透析医療研究会へ参加協力した。

3. 医療経済委員会

(1) 制度調査部会

透析医療費の定点調査について、140 施設の協力を得て、6 月分外来透析診療のレセプト情報を Web システムによる集計分析を実施した。調査結果は日本透析医学会雑誌 (Vol. 33-No. 1) に掲載する。

(2) 経営検討部会

平成 29 年 6 月、「透析医療機関経営・施設実態調査 2017」を実施 (598 医療法人) した。

4. 医療保険委員会

平成 29 年 6 月 16 日、第 22 回透析保険審査委員懇談会を開催した。事前に実施したアンケート（検討事項、要望事項等）に基づき、基本診療料、医学管理等、検査、投薬・注射、処置、手術の診療行為別に討論を行った。詳細な報告については、日本透析医学会雑誌 (Vol. 32-No. 3) に掲載した。

平成 30 年度診療報酬改定について、平成 29 年 9 月に厚生労働省保険局医療課が実施した透析施設の実態調査に続き、透析医療が今回の改定の焦点になるとの情報を受け、10 月～3 月にかけて 5 回に亘って「平成 30 年度診療報酬改定についての動向」及び「日本透析医学会の見解」を HP へ掲載し、会員へ情報提供をした。

5. 透析医療に関するグランドデザイン作成検討委員会

平成 30 年 2 月 23 日、厚生労働省健康局がん・疾病対策課へ訪問し、将来の透析医療のあり方について意見交換をした。

平成 30 年 3 月 2 日、今後の検討会活動に向けて具体的検討事項の現状把握とこれからの在り方について、検討及び討議を行った。

「透析におけるチーム医療に関する検討ワーキンググループ」を設置することとした。

6. 会誌編集委員会

日本透析医学会雑誌発刊にかかる企画・編集等を討議し、Vol. 32-No. 1～No. 3 の 3 巻を発行した。

7. 研修委員会

1) 研修セミナーを開催

- 平成 29 年 5 月 21 日、コクヨホール（東京）に於いて、透析医療における Current Topics 2017 「高齢

者透析療法を再考する」(東京開催)を開催し、287名が参加した。

- 2) 支部(各都道府県透析医会等)が開催した研修会・講演会(15支部)の経費の助成を行った。
- 3) 平成30年度の研修セミナーについて、平成30年5月20日(日)東京に於いて「糖尿病および糖尿病性腎臓病」を、平成30年11月11日(日)仙台に於いて「今日の透析療法—抱える諸問題と解決への模索—」を開催することを決定した。

8. 研究助成審査委員会

平成30年1月26日、公募研究助成申請34件について厳正なる審査を行い、13件(総額18,000千円)を採択した。

9. 災害時透析医療対策委員会

- 1) 平成29年6月16日、第18回災害時情報ネットワーク会議を開催し、各都道府県災害情報ネットワーク関係者など計78名の参加を得て開催された。「患者に対する災害の備えの啓発」(東北大学医学部 腎・高血圧・内分泌科准教授:宮崎真理子先生)の特別講演が行われた後、JHATからの活動報告(JHAT:山家敏彦事務局長)、各支部からの活動報告(書面報告)、災害時情報ネットワーク本部から平成28年度の活動報告と平成29年度活動計画についての説明等が行われた。会議の詳細は、日本透析医会雑誌(Vol. 32-No. 3)に掲載した。

- 2) 以下の大規模災害(地震:震度5以上,風水害,火山活動等)に対応して、災害時情報メーリングリストを利用して災害時情報活動を行った。

- 平成29年6月20日 大分県南部を震源として発生した地震(M5.0,最大震度5強)
- 平成29年6月25日 長野県南部を震源として発生した地震(M5.6,最大震度5強)
- 平成29年7月5日 福岡県と大分県を中心とする九州北部で発生した集中豪雨
- 平成29年7月11日 鹿児島湾を震源として発生した地震(M5.3,最大震度5強)
- 平成29年9月8日 秋田県内陸南部を震源として発生した地震(M5.2,最大震度5強)
- 平成30年2月7日 福井県の豪雪

- 3) 平成29年9月1日、第18回災害時情報伝達訓練を実施した。参加施設は、直接本部ホームページに入力いただいた施設、および都道府県または地域で独自に行った訓練の参加施設を加えると43都道府県で計1,915施設が参加した。

また、イリジウム衛星携帯電話を用いた通話及び電子メール送信訓練では、本部との通話が4件、メールの送信は3件あり、通話感度はおおむね良好であった。

- 4) 情報システム・メーリングリスト保守管理

- 「透析医療災害対策メーリングリスト」taisaku_ml
- 「災害時情報ネットワークメーリングリスト」joho_ml

10. 創立30周年記念事業実行委員会

平成29年10月21日(日)、経団連会館において創立30周年記念講演会「日本透析医会30年の歩みと現状、今後の展望」を開催し、129名が参加した。講演会終了後、講演会参加者、行政や諸学会などからの来賓、当会理事・役員・会員の先生方に参加いただき記念祝賀会を開催した。事業実施報告及び記念講演会の各先生方の講演録は、日本透析医会雑誌(Vol. 33-No. 1)に掲載する。

平成 29 年度財務諸表

1. 貸借対照表（平成 30 年 3 月 31 日現在）

（単位：円）

勘定科目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現預金			
現金	1,186	44,453	△ 43,267
普通預金	14,432,140	6,105,204	8,326,936
ゆうちょ銀行振替口座	130,723	155,053	△ 24,330
流動資産合計	14,564,049	6,304,710	8,259,339
2. 固定資産			
(1) 基金			
研究助成事業基金定期預金	202,004,889	202,004,889	0
基金合計	202,004,889	202,004,889	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	5,024,265	4,578,525	445,740
特定資産合計	5,024,265	4,578,525	445,740
(3) その他固定資産			
電話加入権	563,372	563,372	0
淡路建物ビル保証金	6,300,000	6,300,000	0
警備保証金	50,000	50,000	0
その他固定資産合計	6,913,372	6,913,372	0
固定資産合計	213,942,526	213,496,786	445,740
資産合計	228,506,575	219,801,496	8,705,079
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	572,737	623,304	△ 50,567
未払金	6,000,000	6,200,000	△ 200,000
流動負債合計	6,572,737	6,823,304	△ 250,567
2. 固定負債			
退職給付引当金	5,024,265	4,578,525	445,740
固定負債合計	5,024,265	4,578,525	445,740
負債合計	11,597,002	11,401,829	195,173
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	216,909,573	208,399,667	8,509,906
正味財産合計	216,909,573	208,399,667	8,509,906
負債及び正味財産合計	228,506,575	219,801,496	8,705,079

2. 正味財産増減計算書（平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで）

（単位：円）

勘定科目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 研究助成事業基金運用益 研究助成事業基金受取利息	20,200	50,639	△ 30,439
② 受取入会金 受取入会金	390,000	240,000	150,000
③ 受取会費 受取会費	89,520,000	89,180,000	340,000
④ 受取寄付金 受取寄付金	17,100,000	18,500,000	△ 1,400,000
⑤ 災害支援金 災害支援金	0	62,860,343	△ 62,860,343
⑥ 事業収益 研修セミナー参加費	488,000	509,000	△ 21,000
⑦ 雑収益 受取利息	1,956	978	978
雑収入	2,755,175	3,801,961	△ 1,046,786
経常収益計	110,275,331	175,142,921	△ 64,867,590
(2) 経常費用			
事業費			
調査・研究、普及、教育研修事業	42,247,228	68,665,544	△ 26,418,316
給与手当	8,815,392	9,297,284	△ 481,892
退職給付費用	178,296	171,768	6,528
福利厚生費	48,235	36,884	11,351
会議費	1,145,494	288,877	856,617
旅費交通費	3,781,820	4,468,174	△ 686,354
通信運搬費	1,391,145	1,567,523	△ 176,378
事務消耗品費	862,402	940,704	△ 78,302
印刷製本費	12,131,089	14,335,891	△ 2,204,802
水道光熱費	88,366	93,102	△ 4,736
家賃	1,776,354	1,654,987	121,367
原稿料	1,973,220	2,771,440	△ 798,220
諸会費	81,648	99,275	△ 17,627
警備等委託費	578,083	379,363	198,720
ホームページ管理費	384,048	335,664	48,384
レセプト調査費	1,620,000	14,591,600	△ 12,971,600
日本臓器移植ネットワーク会費	2,000,000	2,050,000	△ 50,000
調査研究費	100,040	4,500,000	△ 4,399,960
研修セミナー開催費	3,318,500	9,218,204	△ 5,899,704
研修会等助成費	1,500,000	1,600,000	△ 100,000
雑費	473,096	264,804	208,292
研究助成事業	25,181,564	25,083,200	98,364
給与手当	4,407,696	4,648,640	△ 240,944
退職給付費用	89,148	85,884	3,264
福利厚生費	24,118	18,444	5,674
会議費	38,020	36,420	1,600
旅費交通費	93,340	107,416	△ 14,076

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増 減
通信運搬費	110,306	100,830	9,476
事務消耗品費	431,200	470,352	△ 39,152
印刷製本費	86,260	128,876	△ 42,616
水道光熱費	44,184	46,552	△ 2,368
家賃	888,176	827,494	60,682
謝金	267,288	110,000	157,288
諸会費	40,824	49,636	△ 8,812
警備等委託費	289,042	189,682	99,360
ホームページ管理費	192,024	167,832	24,192
研究助成費	18,000,000	18,000,000	0
雑費	179,938	95,142	84,796
安全対策事業	7,873,024	72,713,276	△ 64,840,252
給与手当	2,203,848	2,324,320	△ 120,472
退職給付費用	44,574	42,942	1,632
福利厚生費	12,059	9,222	2,837
会議費	544,074	204,965	339,109
旅費交通費	23,840	35,620	△ 11,780
通信運搬費	84,852	205,170	△ 120,318
事務消耗品費	215,600	235,176	△ 19,576
印刷製本費	43,130	53,638	△ 10,508
水道光熱費	22,092	23,276	△ 1,184
家賃	444,088	413,747	30,341
諸会費	20,412	24,818	△ 4,406
警備等委託費	144,521	94,841	49,680
ホームページ管理費	96,012	83,916	12,096
システム管理費	3,184,393	5,301,193	△ 2,116,800
災害発生時対応諸経費	665,000	702,838	△ 37,838
災害支援金	0	62,860,343	△ 62,860,343
雑費	124,529	97,251	27,278
事業費計	75,301,816	166,462,020	△ 91,160,204
管理費			
給与手当	6,611,544	6,972,962	△ 361,418
退職給付費用	133,722	128,826	4,896
福利厚生費	36,176	27,665	8,511
会議費	15,940	411,920	△ 395,980
常任理事会費	3,915,483	4,126,607	△ 211,124
理事会費	2,036,100	1,959,523	76,577
総会費	587,731	608,270	△ 20,539
創立30周年記念事業準備経費	0	739,184	△ 739,184
創立30周年記念事業経費	7,508,351	0	7,508,351
旅費交通費	990,240	988,356	1,884
通信運搬費	155,514	141,659	13,855
事務消耗品費	646,801	705,528	△ 58,727
印刷製本費	129,389	160,915	△ 31,526
水道光熱費	66,275	69,827	△ 3,552
家賃	1,332,265	1,241,240	91,025
会計委託費	1,200,000	1,200,000	0
警備等委託費	433,562	284,522	149,040
慶弔費	53,437	30,000	23,437
諸会費	61,236	74,455	△ 13,219

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増 減
ホームページ管理費	288,036	251,748	36,288
雑費	261,807	142,713	119,094
管理費計	26,463,609	20,265,920	6,197,689
経常費用計	101,765,425	186,727,940	△ 84,962,515
当期経常増減額	8,509,906	△ 11,585,019	20,094,925
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	8,509,906	△ 11,585,019	20,094,925
一般正味財産期首残高	208,399,667	219,984,686	△ 11,585,019
一般正味財産期末残高	216,909,573	208,399,667	8,509,906
Ⅱ 正味財産期末残高	216,909,573	208,399,667	8,509,906

3. 財務諸表に対する注記

(1) 重要な会計方針

1) 退職給付引当金の計上基準

期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上することとしている。

2) リース取り引きの処理方法

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(2) 基金、特定資産、その他の固定資産の増減額及びその残高

基金、特定資産、その他の固定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基金				
研究助成事業基金定期預金	202,004,889	0	0	202,004,889
小 計	202,004,889	0	0	202,004,889
特定資産				
退職給付引当資金	4,578,525	445,740	0	5,024,265
小 計	4,578,525	445,740	0	5,024,265
その他固定資産				
電話加入権	563,372	0	0	563,372
淡路建物ビル保証金	6,300,000	0	0	6,300,000
警備保証金	50,000	0	0	50,000
小 計	6,913,372	0	0	6,913,372
合 計	213,496,786	445,740	0	213,942,526

(3) 基金、特定資産、その他の固定資産の財源等の内訳

基金、特定資産、その他の固定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
基金				
研究助成事業基金定期預金	202,004,889	0	(202,004,889)	0
小 計	202,004,889	0	(202,004,889)	0
特定資産				
退職給付引当資金	5,024,265	0	0	(5,024,265)
小 計	5,024,265	0	0	(5,024,265)
その他の固定資産				
電話加入権	563,372	0	(563,372)	0
淡路建物ビル保証金	6,300,000	0	(6,300,000)	0
警備保証金	50,000	0	(50,000)	0
小 計	6,913,372	0	(6,913,372)	0
合 計	213,942,526	0	(208,918,261)	(5,024,265)

4. 附属明細書

(1) 基金，特定資産，その他の固定資産の明細
財務諸表に対する注記(2)に記載している。

(2) 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増減額	当期減少額		期末残高
			使用目的	その他	
退職給付引当金	4,578,525	445,740	0	0	5,024,265
合 計	4,578,525	445,740	0	0	5,024,265

5. 財産目録（平成30年3月31日現在）

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
現預金	現金	手元保管	運転資金として	1,186
	普通預金	りそな銀行	〃	179,245
		三菱UFJ銀行	〃	14,252,895
	振替口座	ゆうちょ銀行	〃	130,723
流動資産合計				14,564,049
(固定資産)				
基金	研究助成事業基金 定期預金	三菱UFJ銀行	公益目的保有財産であり、運用益を研究 助成事業に使用している	202,004,889
特定資産	退職給付引当資金	三菱UFJ銀行	職員退職金の支払財源として積み立てて いる	5,024,265
その他固定資産	電話加入権		共用財産であり、うち70%は公益の用 に供し、30%は管理運営の用に供して いる	563,372
	淡路建物ビル保証金	(有)淡路建物ビル	〃	6,300,000
	警備保証金	セコム(株)	〃	50,000
〈その他固定資産合計〉				6,913,372
固定資産合計				213,942,526
資産合計				228,506,575
(流動負債)				
	預り金	会員	会費(重複納入)の預り分	30,000
		職員	源泉所得税の未払い分	243,962
		〃	健康保険の未払い分	66,365
		〃	厚生年金の未払い分	232,410
	未払金	研究助成決定者(5名分)	研究助成費の未払い分	6,000,000
流動負債合計				6,572,737
(固定負債)	退職給付引当金	職員	職員に対する退職金の支払に備えたもの	5,024,265
固定負債合計				5,024,265
負債合計				11,597,002
正味財産				216,909,573